



町家オープンカレッジ vol.11

「サステイナブルな仕事と生き方」 ～わたしなりの環境問題への向き合い方を考える～

日時:2022年3月9日(水)19:00～21:00 (オンライン開催)

ゲスト:酒井 功雄氏 (Fridays For Future Tokyo, Japan オーガナイザー)

ゲスト兼モデレーター:川地 真史氏 (Deep Care Lab 代表/公共とデザイン 共同代表)

田島 瑞希氏 (Deep Care Lab 理事)



◆酒井 功雄(Fridays For Future Tokyo, Japan オーガナイザー)
 アーラム大学2年。2001年、東京都中野区出身。17年に1年間米国ミシガン州に高校留学。現地で気候変動の緊急性に気付き、2019年2月に日本における学生たちの気候ストライキ、“Fridays For Future Tokyo”(以下FFFT)の開始に関わる。その後オーガナイザーとしてFFFTでグローバル気候マーチの運営や運動の全国組織化に関わり、エネルギー政策に関しての国政キャンペーンの企画などに携わる。現在は米国インディアナ州のリベラルアーツ大学において、環境文学などを学んでいる。Forbes Japan 世界を変える30才未満の日本人30人選出。



◆川地 真史(Deep Care Lab 代表/公共とデザイン 共同代表)
 Aalto大学CoDesign修士課程卒。web系事業会社、デザインコンサルティングを経て独立。その後フィンランドにて行政との協働や持続可能性へ向けたプロジェクトを行う。ワークショップやツールデザイン、共創プロセスを活かし、“他者関係からわたしをつくる”ことをテーマに、わたしを超えた他者とともに生きるための想像力をはぐくむ思索・実践をすすめる。



◆田島 瑞希氏(Deep Care Lab 理事)
 大学卒業後、コンサルティング企業にてデザイン思考や組織開発手法を活用した新規事業創出支援に従事。出産・独立後は行政×デザインに取り組みつつ、個人欲求を乗り越え、まち・環境・未来世代を見据えた利他・利共同体に向かう個人のあり方のシフトチェンジを模索。未知の探求、まなざしの変化、地平を拓くことに喜びを感じる。奈良県在住。生駒市職員(複業)。

